

金井東裏遺跡正誤表(金井東裏遺跡本文編1)

本文編1(第1分冊)

P数他	行数・図版番号他	字数・項目	誤	正
口絵10	21		銚柄端部銀装具・鹿角装具	獣毛付着状況
口絵10	22		銚柄(4方向から)	銚柄端部銀装具・鹿角装具
口絵10	23		1号人骨が着装・所有した武装具他	銚柄(4方向から)
例言	7.7行目		第三章3-4(5)~(11)、(14)~(17)	第三章3-4(5)~(11)、(15)
例言	7.8行目		第三章3-4(1)~(7)	第三章3-4(1)~(4)
3	右段6行目	24字	(13.536.13m)	(13.536.13m)
28	第12図	①地域	中央やや上●64の遺跡	消去する
29	第13図	①地域	中央やや下●64の遺跡	消去する
29	第13図	③地域	最上段中央●64の遺跡	消去する
34	左段4行目	8字目	遺跡あるところの地形は	遺跡がある地形は
34	左段23行目	16字目	積もっているHr-FA降下	積もっている。Hr-FA降下
38	第16図	5層説明	古墳時代(5C中頃)	古墳時代(5C後半)
40	第17図	4区土層断面図	S <sub>9</sub> を白地からブルーにする	
40	第17図	9区土層断面図	S <sub>9</sub> の上の層をブルーから白地にする	
45	左段8行目	20字目	1.5~1.7m	2.4m
61	右段下から2行目	5字目	る。S最後の	る。最後の
72	左段1行目	18字目	(塚原2016)	(塚本2017)
122	第94図	上から2段目中央	35	36
122	第94図	上から2段目右	35	36
193	左段下から3行目	8字目	たが、全体的として	たが、全体として
206	左段3行目	24字目	というのは、の入口のビット	というのは、硬化面がある箇所を入口のビット
219	右段5行目	24字目	一辺95cm、深さ59cm	一辺95cm、深さ59cm
241	右段4行目	23字目	普通である。他に他に高坏	普通である。他に高坏
257	第237図		13号住居	13号竪穴建物

本文編2(第2分冊)

P数他	行数・図版番号他	字数・項目	誤	正
目次	1P右段下から8行目		(1)15~17号道人足跡	(1)15~17号道ヒト足跡
目次	1P右段下から7行目		(2)7号道人足跡	(2)7号道ヒト足跡
285	左段5行目	23字目	114.7g	1145.7g
288	左段3行目	18字目	の上にと	の上と、
288	右段1行目	14字目	第269図9	第269図8

318	左段7行目	22字目	S <sub>2</sub> ともに	S <sub>2</sub> ともに
318	右段6行目	16字目	も杯B状を	も弧状を
322	右段8行目	22字目	玉類84	玉類83
322	右段9行目	6字目	鉄器184	鉄器183
322	右段9行目	22字目	白玉9918	白玉9939
325	左段5行目	20字目	使用の、円形	使用を示すと、円形
327	左段14行目	3字目	303図	308図
329	右段9行目	7.23字目	は、豊際に埋め込まれた大形土器の	は、北豊際に埋め込まれた大形土器を含めた
329	右段10行目	10字目	土器のほとんどは	土器の一部は
333	第312図	中央部	④小型土器西配置群	④小型土器配置群
334	左段8行目	23字目	第 図	第428~505図
335	右段2行目	8字目	第350・351図	第353・354図
351	左段10行目	15字目	第319図	第328図
351	右段15行目	10字目	P611群	P610群
354	第331図最下段左	768 壺		P117
354	第331図最下段中央	873 甕		P106
354	第331図最下段右	758 壺		P433
355	左段5行目	4字目	図○	第341図
364	第339図最下段右	316杯	P344・344	P343・344
365	第340図最上段右	323甕		P323の出土場所はP102の北の破片集中部
366	左段7行目	17字目	東部大型土器群	中央北側大型土器群
366	左段8行目	7字、13字目	すぐ西及び南から西側土器列	すぐ東及び南から東側土器群
366	左段13行目	8字目	(427・633)	(427・631)
366	左段14行目~	22字目	これらの西側土器列の	中央北側大型土器群の
367	右段40行目	18字目	総数47個	総数62個
368・369		断面図番号		赤字・勾玉、青字・丸、平、小玉
371	右段9行目	3字目	第346図	第343図
371	右段13行目	14・16・18字目	第348・349図)総数98点	第345・346図)総数209点
376				S=1/15
377	右段18行目	2字目	12個も	2個
377	左段20行目~		(2930・2・2490・2489・3014・3017・2930・2281)	(34・18・24・38・29・30・23)
377	右段15行目		(3015・2282・2292・127)	(80・95・86・63)
377	右段31行目	1字目	9918	9900
379	右段3行目	20字目	第351図	第354図
388	右段9行目	10字目	第366図	第367図
390	右段3行目	2字目	重なら	重ねら
394	左段19行目	10字目	第371図	第370図
401	左段16行目	20字目	穂積具	穂積具
401	右段1行目	3字目	ませせて	ませ
401	右段3行目	8字目	考えたのだが、	考えた。だが
405	左段33行目	13字目	7段重ね	11段重ね
410	右段13行目	11字目	在り方を	在り方と
410	右段25・26行目	18字目	杯内斜口縁杯、須恵器模倣杯2個	杯AⅠ、杯CⅡ、杯CⅠ
410	右段31・32行目	9字目	杯AⅠ(白玉)・杯CⅡ・杯AⅠ(白玉)	杯CⅡ・杯BⅠ・杯AⅠ
416	右段34行目	8字目	杯CⅡ・杯AⅡ	杯AⅡ・杯CⅡ

417	左段13行目	2字目	を5段積み	を4段積み
421	右段14行目	15字目	杯BⅠ・杯AⅡ	杯AⅡ・杯BⅠ
425	右段27行目	15字目	P91小型甕	P71小型甕
429	左段11行目	16字目	杯AⅠの4個	杯AⅠ・杯BⅡの4個
429	左段23行目	14字目	5個重ね	6個重ね
439	右段6行目	17字目	杯CⅡ	杯AⅡ
440	左段1行目	7字目	先術の	先述の
441	左段12行目	17字目	杯V	杯CⅤ
441	右段2行目	22字目	杯AⅢ	杯BⅢ
443	右段2行目	16字目	杯BⅠ	杯AⅠ
451	右段1行目	14字目	この群、は	この群は
451	右段2行目	19字目	置かれていた小型	置かれていた。小型
454	左段20行目	15字目	第416図	第417図
454	右段16行目	19字目	ガラス玉について	ガラス玉・鉄器について
458	左段20行目	8字目	第416	第426
458	右段15行目	16字目	242例	260例
458	右段17行目	11字目	杯Dがとなり	杯Dが13例となり
458	右段20行目	22字目	242例	260例
460	第427図		白玉・粒状礫番号3~14	白玉・粒状礫番号4~15
460	左段22行目	13字目	141個	142個
485	第451図	土師器杯分類名称	3Ⅱ①b	CⅡ①b
485	第451図	土師器杯分類名称	3Ⅱ②a	CⅡ②a
487	第453図	土師器杯分類名称	3Ⅱ②b	CⅡ②b
489	第455図	土師器杯分類名称	ⅢB①	CⅢ②a
493	右段10行目	8字目	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅶ類	B・C・F・G類
493	右段11行目	19字目	Ⅱ類	B類
493	右段12行目	18字目	ⅡB類	BⅡ類
493	右段13行目	1字目	Ⅲ類は、口辺がⅡ類に比べ	C類は、口辺がB類に比べ
493	右段14行目	18字目	A類	Ⅱ類
493	右段15行目	19字目	B類が2例ある。Ⅳ類は	Ⅰ類が2例ある。F類は
494	左段2行目	4字目	A類	Ⅰ類
494	左段3行目	19字目	Ⅶ類	G類
494	右段1行目	1字目	Ⅰ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ類	A・D・E・F・G・H・Ⅰ類
494	右段2行目	1字目	Ⅰ類	A類
494	右段6行目	8字目	Ⅳ類は、ⅠAが	D類は、AⅠが
494	右段7行目	9字目	A類	Ⅰ類
494	右段8行目	4字目	B類が1例ある。Ⅴ類は、Ⅳ類の	Ⅱ類が1例ある。E類は、D類の
494	右段10行目	9字目	A類	Ⅰ類
496	左段1行目	4字目	B類が4例ある。以下のⅥ・Ⅷ類	Ⅱ類が4例ある。以下のF・G類
496	左段3行目	21字目	Ⅶ類	F類
496	左段4行目	11字目	A類	Ⅰ類
496	左段5行目	2字目	C類	Ⅲ類

496	左段6行目	2字目	Ⅶ類は、通常の短脚のものA類	G類は、通常の短脚のものⅠ類
496	左段7行目	19字目	B類	Ⅱ類
496	左段8行目	16字目	Ⅷ類	H類
496	左段10行目	16字目	Ⅸ類	Ⅰ類
510	左段3行目	12字目	Ⅰ類	①類
510	左段4行目	13字目	Ⅱ類	②類
510	左段5行目	2字目	Ⅲ類	③類
510	左段8行目	15字目	739(46個)、728(P119)	(46個)、734(P119)
510	左段9行目	6字目	P92(7個)	728(P92)(7個)
510	右段3行目	2字目	手捏ね土器	手捏ね土器
511	左段4行目	18字目	Ⅰ~Ⅲ類	A~C類
511	左段9行目	4字目	Ⅰ類、頸部幅がやや広いⅡ類	A類、頸部幅がやや広いB類
511	左段10行目	14字目	Ⅲ類とする。Ⅰ類は	C類とする。A類は
511	右段1行目	11字目	A類	Ⅰ類
511	右段3行目	6字目	B類	Ⅱ類
511	右段4行目	5字目	Ⅰ類	A類
511	右段5行目	1字目	Ⅱ類	B類
511	右段6行目	1字目	A類	Ⅰ類
511	右段7行目	23字目	B類	Ⅱ類
511	右段10行目	1字目	C類~D類	Ⅲ類~Ⅳ類
512	左段4行目	1字目	Ⅲ類	C類
512	右段3行目	5字目	第464 465図	第466~482図
512	右段8行目	23字目	Ⅰ~Ⅳ	A~D
512	右段9行目	11字目	Ⅳ類	D
512	右段10行目	1字目	Ⅰ類	A
513	左段2行目	4字目	Ⅱ類	B類
513	左段4行目	5字目	Ⅲ類は、Ⅱ類より	C類は、B類より
513	右段6行目	1字目	Ⅰ類	A類
513	左段8行目	18字目	A類	Ⅰ類
522	左段2行目	1字目	B類	Ⅱ類
522	左段4行目	1字目	Ⅱ類	B類
522	左段7行目	14字目	A類	Ⅰ類
522	右段1行目	1字目	B類	Ⅱ類
522	右段2行目	10字目	A・B類	Ⅰ・Ⅱ類
522	右段3行目	18字目	Ⅲ類	C類
522	右段6行目	1字目	A類	Ⅰ類
522	右段7行目	12字目	B類	Ⅱ類
522	右段9行目	11字目	C類	Ⅲ類
535	第501図	左下小礫		908
537	第503図	左上甕	899	900
537	第503図	右下甕	900	899
539	左段4行目	7字目	第501図 PL. 391	第501図 884 PL. 391

539	左段7行目	7字目	第502図 PL. 391	第501図 885 PL. 391
539	左段10行目	10字目	第501図 PL. 391	第501図 886 PL. 391
540	右段2行目	9字目	第502図 PL. 392	第501図 895 PL. 392
540	右段6行目	9字目	第502図 PL. 392	第501図 896 PL. 392
540	右段9行目	9字目	第502図 PL. 392	第501図 897 PL. 392
552	左段14行目	7字目	第515図	第513・514図
564	第528図最上段	9列目	B4cⅢ	B4cⅡ
564	第528図最上段	11列目	C2aⅢ	C2aⅡ
564	第528図最上段~2段	13列目	114~128, 129	115~129, 114
565	第529図5段目	18列目	Ⅳ	C3b Ⅳ
565	第529図最下段	14列目	D2a Ⅳ	D2a Ⅱ
566	第530図3段~	2列目	350~424	351~425
567	第531図最上段	2列目	425~435, 436	426~436, 350
567	第531図2段	9列目	Ⅱ	E2b Ⅱ
568	右段21行目	11字目	鉄器が185点	鉄器が183点
568	右段25行目	23字目	曲刃鎌7	曲刃鎌6
568	右段40行目	23字目	第533図21・29	第533図21・24
581	左段3行目	4字目	合計で8点	合計で6点
581	右段10行目	6字目	第544図74~84, 第545図	第539図74~84, 第540図
584	右段33行目	24字目	127	137
636	第602図	2区副番号	59	61
636	第602図	2区白玉	61	消去
636	第602図	2区		59 須恵高坏脚部図貼り込み
650	左段24行目	16字目	47	44
679	右最下段	写真58		貼り込み
885	右段12行目	1字目	5	4
885	右段40行目	22字目	第714図	第719図
888	左段29行目	9字目	人358	人385
888	右段12行目	20字目	あるい南西	あるいは南西
895	右段38行目	8字目	である。ヒト	である(第730図 PL. 232)。ヒト
912	下段中央	38号溝注記下		38溝出土須恵片図貼り込み
939	左段3行目	15字目	認めらるので	認められるので

写真図版編

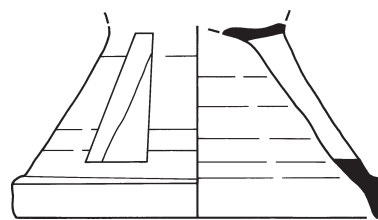
PL. 118	下段キャビネ	5	手前西	手前北
PL. 277	9号竪穴建物	杯写真番号	1, 3, 4	2, 1, 7
PL. 309	7区	杯写真番号	62, 66, 68, 69	66, 62, 64, 65
PL. 391	須恵器二重窓内小礫	写真番号	9	908

105	3号祭祀遺構	No774, 778, 788, 789, 791, 792, 794	甕	壺
106	3号祭祀遺構	No811	広口壺	小型甕
106	3号祭祀遺構	No815	小型壺	小型甕
107	3号祭祀遺構	No856	小型壺	甕
107	3号祭祀遺構	No858	壺	甕
108	3号祭祀遺構	No865, 869	壺	甕
108	3号祭祀遺構	石、下から3行目	旧9	908
112	3号祭祀遺構	ガラス勾玉・残存度	完形	1/2
129	3号祭祀遺構	No	No114~128	No115~129
129	3号祭祀遺構	No	No129	No114
130	3号祭祀遺構	残存率		完形
130	3号祭祀遺構	No142	石材	滑石
138	3号祭祀遺構	No.	350~435	351~436
138	3号祭祀遺構	No.	436	350
166	38号溝	挿図番号	第614図	第744図
166	38号溝	PL	PL. 456	
169	1号盛土遺構	No. 1~14	PL. 455	PL. 445
169	1号盛土遺構	No.	No. 7~14	No. 8~15
169	1号盛土遺構	No. 6と旧No. 7の間		No. 7のデータ挿入
174	No. 855~857	出土位置	P79-3	P73-9
174	No. 907	出土位置	P-525-1 5-26	P532-9 5-8
174	No. 907	厚、重	0. 3、0. 30	0. 3、0. 24
179	No. 1746			欠番
183	No. 2474	出土位置	P-481-7	P-481-4
185	No. 2864~2866	出土位置	P-481-5	P-481-2
192	No. 4223	出土位置	P-481-5	P-481-2
192	No. 4224	出土位置	P-481-7	P-481-4
206	No. 6758	出土位置	P-481-5	P-481-2
209	No. 7431	出土位置	P-481-5	P-481-2

観察表 白玉 写真無し 第22表の後に入れる

第23表 3号祭祀遺構白玉(写真無し)計測表

No	出土位置	長	幅	厚	重	石材	備考
9404	P-525-1 S26	0.7	0.7	0.4	0.30	滑石	B2cIII
9405	P-527-4 S3	0.7	0.7	0.3	0.25	滑石	B2cIII
9406	P-527-4 S4	0.7	0.7	0.3	0.24	滑石	B2cIII
9407	P-528-8 S6	0.7	0.7	0.5	0.32	滑石	B2cIII
9408	P-528-7	0.6	0.6	0.3	0.14	滑石	B2cIII
9409	P-528-7	0.6	0.6	0.3	0.17	滑石	B2cIII
9410	P-528-9 S11	0.7	0.7	0.4	0.30	滑石	B2cIII
9411	P-528-9 S15	0.7	0.7	0.4	0.27	滑石	B2cIII
9412	P-528-9 S28	0.6	0.5	0.3	0.18	滑石	B2cIII
9413	P-528-9 S40	0.6	0.6	0.3	0.22	滑石	B2cIII
9414	P-528-11	0.6	0.6	0.5	0.31	滑石	B2cIII
9415	P-530 S23	0.6	0.6	0.4	0.19	滑石	B2cIII
9416	P-530 S43	0.6	0.6	0.4	0.25	滑石	B2cIII
9417	P-530 S57	0.6	0.6	0.3	0.19	滑石	B2cIII
9418	P-532-6 S15	0.6	0.6	0.2	0.21	滑石	B2cIII
9419	P-532-6 S18	0.6	0.6	0.4	0.25	滑石	B2cIII
9420	P-532-7	0.6	0.6	0.4	0.25	滑石	B2cIII
9421	P-532-9 S1	0.7	0.7	0.4	0.33	滑石	B2cIII
9422	P-502-2 一括	0.6	0.6	0.3	0.14	滑石	B2cIV
9423	P-500-4 一括	0.6	0.6	0.3	0.20	滑石	B2cIV
9424	P-504 S8	0.7	0.7	0.4	0.37	滑石	B2cIV
9425	P-504 S12	0.6	0.6	0.3	0.14	滑石	B2cIV
9426	P-506 S14	0.5	0.5	0.3	0.13	滑石	B2cIV
9427	P-506	0.6	0.6	0.4	0.25	滑石	B2cIV
9428	P-506	0.8	0.8	0.5	0.47	滑石	B2cIV
9429	P-507-8	0.7	0.7	0.4	0.42	滑石	B2cIV
9430	P-510	0.7	0.7	0.5	0.39	滑石	B2cIV
9431	P-510	0.6	0.6	0.4	0.27	滑石	B2cIV
9432	P-511	0.6	0.6	0.3	0.13	滑石	B2cIV
9433	P-512	0.6	0.6	0.4	0.26	滑石	B2cIV
9434	P-534-9	0.6	0.6	0.3	0.25	滑石	B2cIV
9435	P-534-14	0.7	0.7	0.3	0.22	滑石	B2cIV
9436	P-534-14	0.7	0.7	0.3	0.20	滑石	B2cIV
9437	P-542	0.7	0.7	0.4	0.31	滑石	B2cIV
9438	P-554-6	0.7	0.7	0.5	0.35	滑石	B2cIV
9439	P-571-1 S38	0.7	0.7	0.4	0.29	滑石	B2cIV



59

本文編 2 P636 第602図須恵器高杯脚 59 (隄59→隄61 白玉61→消去)

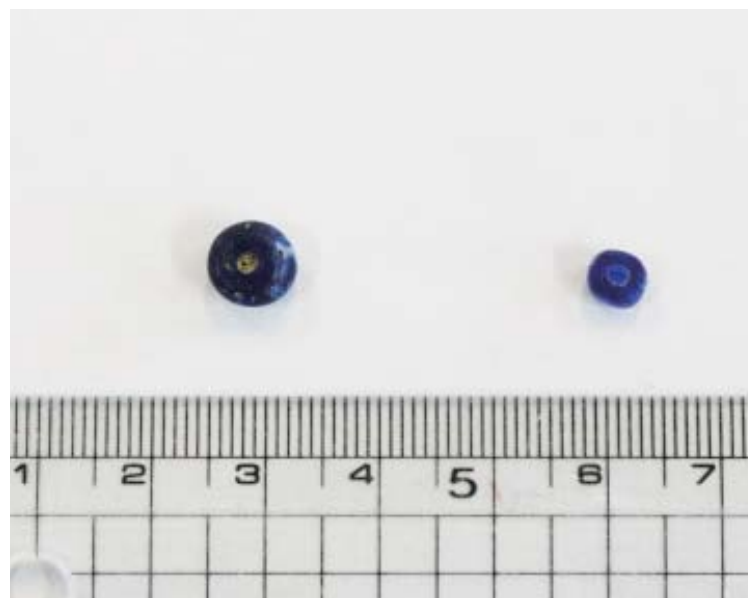
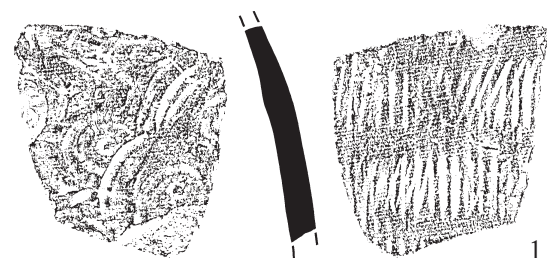


写真58 2号人骨に伴うと思われるガラス小玉2点  
本文編 2 P679 写真58に挿入



本文編 2 P912 38号溝 須恵器甕片  
38号溝土層注記下に挿入

209	No. 7432	出土位置	P-481-7	P-481-4
212	No. 7868・7869	出土位置	P-481-7	P-481-4

理学分析編・考察編

P数他	遺構名・行数・図版番号他	行数・字数・項目	誤	正
406	右段10行目	6字目	14区	10区
417	右段15行目	10字目	直接が載る	直接載る
421	左段4・7行目	10・24字目	白玉9918	白玉9939
427	左段3行目	13字目	白玉9918	白玉9939
428	右段21行目	15字目	白玉9918	白玉9939
497	左段44行目	挿入		齊藤聡 2010「古墳時代後期における集落とその景観」群馬県埋文事業団研究紀要28
497	右段26行目	挿入		塚本敏夫 2017『鎮物としての武器・武具』元興寺文化財研究所
497	右段37行目	挿入		箱崎真隆・坂本穂ほか 2018「榛名山6世紀噴火(Hr-Fa)と十和田カルデラ10世紀噴火(To-a)の年代学的検討の必要性」『国際火山噴火史情報研究会講演要旨集』

観察表P169の1号盛土状遺構の6段目と7段目の間に挿入

挿図 PL.No.	No.	種類 器種	出土位置 残存率	計測値			胎土 / 焼成 / 色調 石材・素材等	成形・整形の特徴	備考	
				長	厚	重				
第427図 PL.445	7	石製品 白玉	完形	0.7	0.6	0.3	0.21	滑石	灰白色。表裏面はほぼ平坦であり、表面にわずかに擦痕が認められる。側面は中央にわずかに張りがある。孔径約2mm	

理化学分析編・考察編 P17最下段の表をこの表に変更(横罫線を外したもの)

		東佐賀 <sup>1)</sup> (弥生)		大友 <sup>7)</sup> (弥生)		西北九州 <sup>8)</sup> (弥生)		津雲 <sup>9)</sup> (縄文)	
		N	M	N	M	N	M	N	M
46	中顔幅	24	105.2	24	101.8	17	105.0	9	103.6
48	上顔高	23	73.9	16	66.6	17	68.1	13	67.0
48/46	上顔示数(V)	22	70.5	22	64.5	17	64.8	8	67.7
51	眼窩幅(左)	20	43.8	23	44.0	15	43.1	14	43.5
52	眼窩高(左)	20	34.5	24	33.5	15	32.8	12	33.5
52/51(L)	眼窩示数(左)	20	79.0	20	76.2	15	76.2	12	76.5
54	鼻幅	20	27.0	25	27.4	16	27.7	13	26.6
55	鼻高	21	52.2	23	54.5	16	51.0	14	48.6
54/55	鼻示数	19	51.5	19	54.4	16	54.4	12	54.5